

ノエビアホールディングスにおける

ERP人事/会計システム **COMPANY**

短期移行事例

株式会社ノエビアホールディングス
情報システム部
滝川奈緒美

Agenda

1. ノエビアホールディングスのご紹介
2. クラウド移行の背景とAWS選定理由
3. 「COMPANY」移行プロジェクトの概要
4. クラウド利用のポイントと得られた効果
5. まとめ
6. ノエビアホールディングスが選択したCCMSとは

1. ノエビアホールディングスのご紹介

会社概要

商 号： 株式会社ノエビアホールディングス

創 業： 1964年4月

代 表 者： 代表取締役社長 大倉 俊

グループ企業： 株式会社ノエビア、常盤薬品工業株式会社など
国内5社、海外8社

事 業 内 容： 化粧品事業、一般医薬品や食品の製造販売など

会社沿革

東京証券取引所市場第一部指定<2012年>

(株)ノエビアホールディングス設立<2011年>

東京証券取引所市場第二部へ上場<2007年>

<1988年> 株式店頭登録
(現JASDAQ)

(株)ノブ、(株)サナと常盤薬品工業(株)を合併<2004年>

<1978年> (株)ノエビアに商号変更
(化粧品製造販売開始)

常盤薬品工業(株)の子会社化<2002年>

<1971年> ジェイイチオークラ&カンパニーを株式会社化

<1964年> ジェイイチオークラ&カンパニーを創業
(台所用品・航空機部品の輸入販売)

東京本社



神戸本社



グループ総合研究所・滋賀工場

海外拠点



NOEVIR GROUP ノエビアグループの商品



化粧品



exCEL
TOKYO RICH CASUAL by NOEVIR

「エクセル」



NOEVIR 505

「ノエビア505」



「なめらか本舗」



NOV

「ノブ」

医薬品・医薬部外品



食品



2. クラウド移行の背景とAWS選定理由

2-1. クラウド移行の背景（きっかけ）

メインフレームから再構築した約167台のサーバの保守切れ

オンプレミスでの課題

- ①サーバ等のインフラの保守期限等の管理が非常に煩雑
ほぼ5年毎にハード更新が必要
- ②ピーク時対策が不十分（リソース不足に柔軟に対応できない）
- ③BCP対策ができていない

2-2. クラウド移行の背景（検討段階）

コンサルのおすすめは仮想化&オンプレミスだったが・・・

新インフラの検討

- ①仮想化によるサーバ集約とオンプレミスでの構築
- ②プライベートクラウドの利用
- ③パブリッククラウドの利用

2-3. クラウド移行の背景（方針決定）

クラウドで行こう！

移行方針

- ①すべてをクラウドに（もたざる経営の実践）
- ②SaaS利用を優先（一般的なサービス）
- ③残りはIaaS（スクラッチのシステム等）

2-4. クラウド移行の背景（SaaS利用）

サービス利用

- メールセキュリティシステム
(社外とのメール送受信においてスパムチェックやウイルスチェックを実施)
- 携帯サイトコンテンツ変換サービス
(携帯サイトを3キャリアに変換、スマホサイトにも変換)
- メールマーケティングシステム
(メルマガ配信、フォローメールの自動配信)

2-5. クラウド移行の背景（AWS選定の理由）

パッケージベンダーが提供するクラウドサービス

CCMS : COMPANY on Cloud Managed Service
（「COMPANY」に特化したクラウド運用サービス）



2-6. マルチクラウドという結果



- **COMPANY**[®]
(会計、人事・給与)
- BusinessObjects



- その他 基幹系、業務系
(販売・生産管理システム、実績照会システム)
- ECサイト他公開サイト等



- 情報系 (Notes)

3. COMPANY移行プロジェクトの概要

3. COMPANY移行プロジェクトの概要

作業項目	2013/10	2013/11	2013/12
ネットワーク環境構築	ネットワーク設定 セキュリティグループ設定		
サーバ環境構築		本番環境構築 テスト環境構築	「COMPANY」動作確認（性能テスト）
テスト （環境依存関連）	テスト準備 （チェックリスト作成）	稼働・外部連携テスト （リモートジョブ API等）	
本番環境移行		作業手順作成 移行リハーサル	移行判定 本番移行

4. クラウド利用のポイントと得られた効果

4. クラウド利用のポイントと得られた効果

インフラ環境の変化を気にすることなく、機能利用だけに集中することで情報システム部の運用負荷軽減！

- インフラ構築・更新に費やす時間を削減
- リソースの利用が柔軟
- B C P 対策も達成

5. まとめ

5. まとめ

「クラウドファースト」

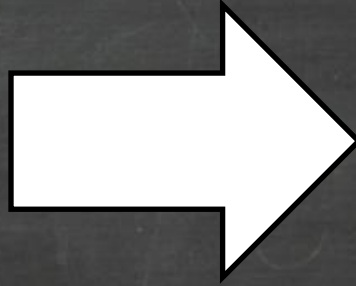
有益なクラウドサービスを効率よく活用する
サービスに切り出せるものはサービスで
もたざる経営

資産をもたない

すべてのシステムをクラウド化しマシンルームも撤廃

ネットワークの見直し

各拠点から直接クラウド環境へ



6. ノエビアホールディングスが選択した CCMSとは

株式会社 ワークスアプリケーションズ
アドバンスト・テクノロジー&エンジニアリング本部
クラウド運用研究グループ

荒川 康彦

ノエビアホールディングスが選択した CCMS : COMPANY on Cloud Managed Service

ERP

クラウド

運用

COMPANY®

×



×



ERPはクラウドで
クラウド運用はCCMSで

IT部門の変革は、システム運用から

ワークスアプリケーションズご紹介

COMPANY®



2012年度大手企業向け
ERPパッケージ市場
シェアNo1

市場占有率推移(パッケージ市場)販売社数シェア
出典:株式会社富士カメラ総研
ソフトウェアビジネス新市場2013年版

- 1,000企業グループ° 超の「COMPANY」ユーザ



- 30企業グループ° のお客様が「CCMS」を選択



クラウドを徹底的に研究して ERPをクラウドで。

2008年～ クラウド専門研究部門（ATE本部）の設立

- ・ 100名体制でクラウドを徹底研究！

2009年～ 社内のほとんどのシステムをAWSへ切り替え

- ・ 有用性を体感

2010年～ クラウド試用環境を提供

COMPANY[®] Workshop on Cloud

2011年～ 「COMPANY」 AWS対応版をリリース

COMPANY[®] on Cloud

2012年～ 無償クラウド診断サービスを提供 **9月：CCMSリリース**

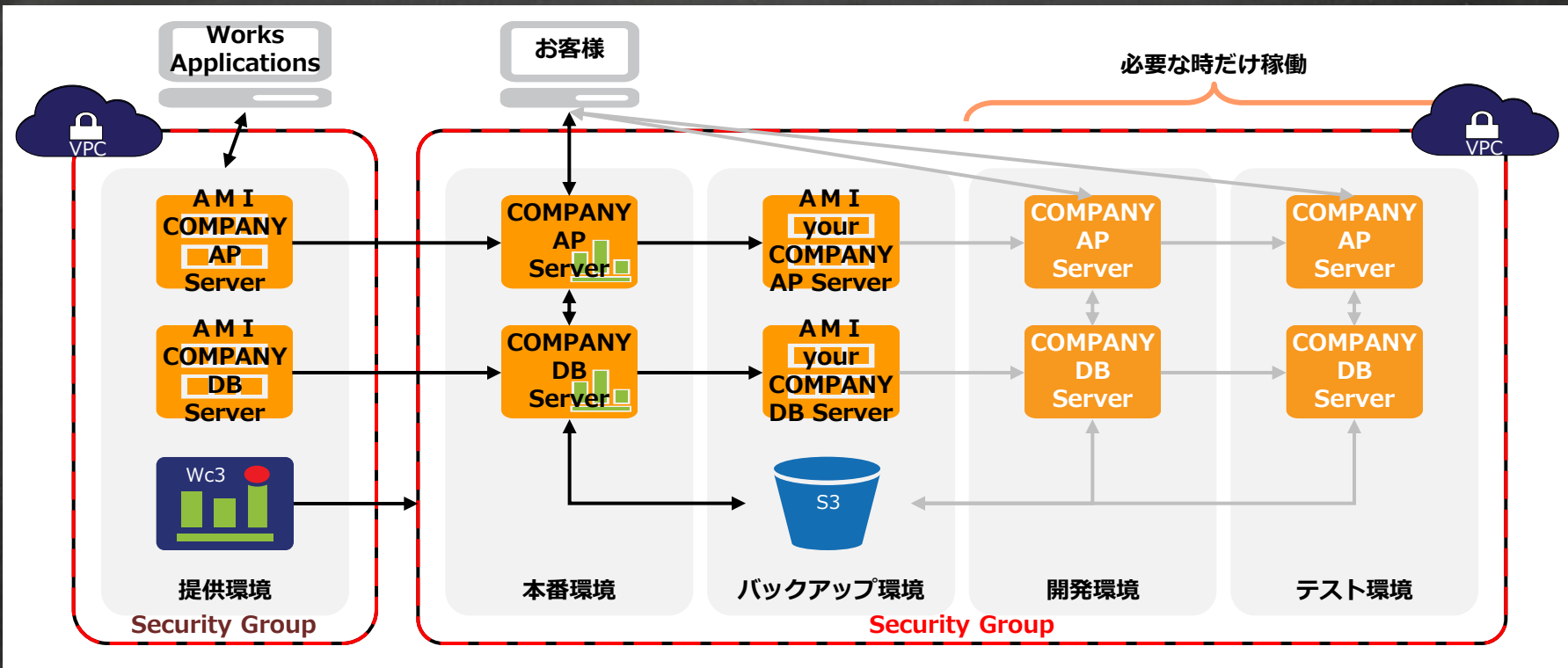
COMPANY[®] System Infrastructure asSEssment service



2012年度AWSパートナーアワード受賞



CCMSはERPシステム運用パッケージ ～エンタープライズAWS導入ガイドがパッケージに～



■ CCMS 運用サービス

ネットワーク環境構築	: Amazon Virtual Private Cloud (VPC)
マシン環境構築	: Amazon Elastic Compute Cloud (EC2)
リソース管理サービス	: 日々のインスタンスの起動停止、スケール変更対応
監視サービス	: 死活監視、性能監視
バックアップサービス	: インスタンス、ログ、データ
セキュリティサービス	: 不正プログラム対策、脆弱性対策
障害対応サービス	: 各種障害からの復旧
システム診断サービス	: レポート作成、定例会での報告



■ AWS 利用サービス

AWSの契約・支払代行サービス

CCMSのコンセプト

～AWSだから実現できる障害からの自動復旧～

① 業務をワンストップでサポート

~~たらい回し
ポテンヒット~~

~~4年後には
再選定~~

② 無償でバージョンアップ

~~過剰コスト
リソース不足~~

③ 従量課金と定額とのハイブリッド料金

ワークスアプリケーションズ主催
ITに関わるビジネスパーソンへ送る一大イベン

「Switch your WORKS. ~働き方を変える。新しい世界が見えてくる~」

COMPANY Forum 2014

@Roppongi Hills TOKYO
2014.10.7(Tue) 10.8(Wed)

>> お申込みはこちらから

<http://cf2014.jp>



世界最先端のメディアラボで
活躍する、ITのカリスマ

MITメディアラボ所長
伊藤 穰一 氏



トルネードで全米を席卷した
メジャーのパイオニア

元メジャーリーガー
野茂 英雄 氏

ノビアホールディングスが選択した CCMS : COMPANY on Cloud Managed Service

ERP

クラウド

運用

COMPANY®

×



×



ERPはクラウドで
クラウド運用はCCMSで

IT部門の変革は、システム運用から